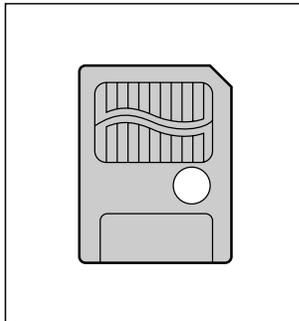


準備する

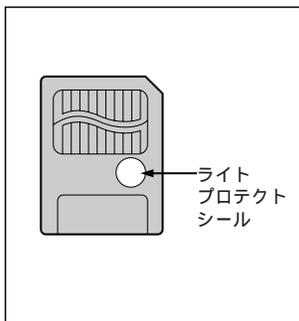
スマートメディアとは



Solid State Floppy Disk Card (SSFDC) のことです。データを保存するために使用でき、デジタルカメラで撮影した画像のデータを記録するためによく用いられています。(小型フラッシュメモリーカードの1つです。)

切手サイズの大きさで、保存できるデータの量は2MB～128MBまで、3.3V専用、5V専用の製品があります。

スマートメディアについて



ライトプロテクトシール

大切なデータを消さないために、ライトプロテクトシールをスマートメディアのライトプロテクトエリアに貼ることができます。

ライトプロテクトシールを貼るときは、付属のシールを指定の場所に貼ってください。

お願い

プログラム読み込み中は、スマートメディアを取り出したり、ACCをOFFにしないでください。スマートメディアが壊れる場合があります。

スマートメディアは精密電子機器です。曲げたり、強い力やショックを加えたり、落としたりしないでください。

強い静電気・電氣的ノイズの発生しやすい環境での保管などはさけてください。

高温多湿の場所、または腐食性のある環境での保管などはさけてください。

スマートメディアの接触面(コンタクトエリア)にゴミや異物がつかないように、また触らないようにご注意ください。汚れは、乾燥した柔らかい布などでふいてください。

スマートメディアの持ち運びや保管時は、静電気の影響をさけるため、必ず専用の静電気防止ケースに入れてください。

ズボンのポケットなどに入れないでください。座ったときなどに大きな力が加わり、壊れるおそれがあります。

スマートメディアには寿命があります。長期間使用すると書き込みや消去などができなくなりますのでご注意ください。

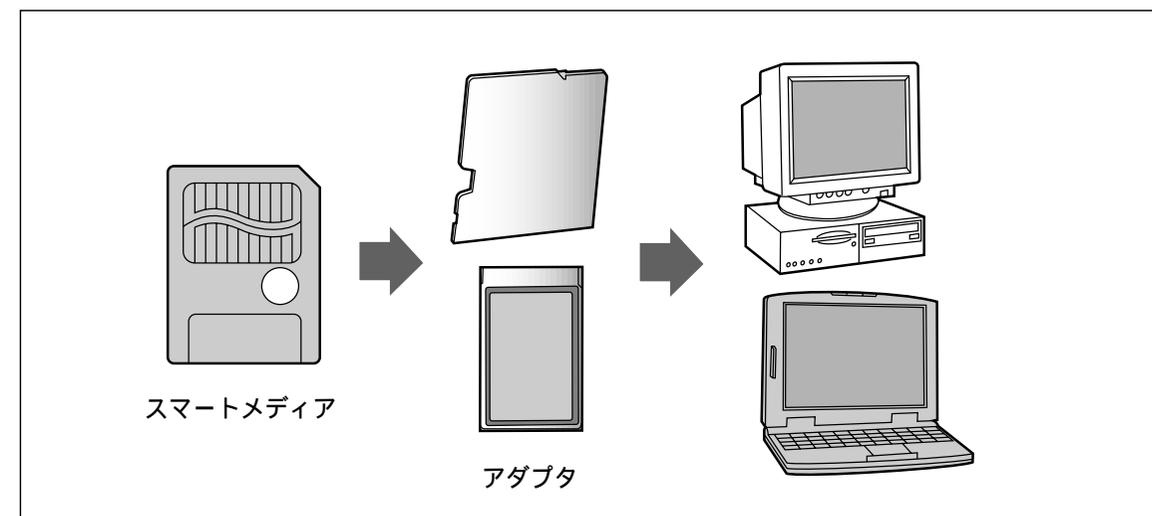
スマートメディアを本機で使用するには

容量は4MBまたは8MBで、3.3V専用のものを必ずお使いください。(5V専用は使用できません)

オープニング画面を自作するには

Windowsマシン(デスクトップ・ノート)

パソコンとスマートメディアとの間でデータのやりとりができる環境(PCカードアダプタ、フロッピードライブ用アダプタなど)



注意

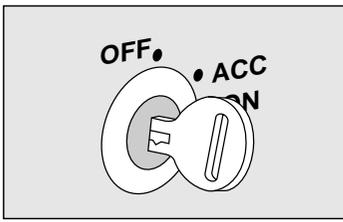
1. スマートメディアへは保存できません。
 - ・カードの容量がいっぱいの場合
 - ・カード内のファイルの数が256を超える場合
 - ・書き込み禁止になっている場合
2. 以下のカードへの書き込みはしないでください。
 - ・ナビ研用プログラムメモリーカード
(ナビ研S規格の地図ディスクを使用する前に読み込ませるスマートメディア)
 - ・インターネット用メモリーカード
(モバイルコミュニケーションユニットCY-CM100Dを使用するときに挿入するスマートメディア)

スマートメディアを使う

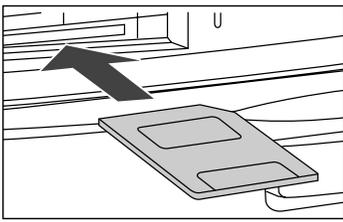
ナビ本体に入れる
スマートメディアを

ナビゲーションシステムにスマートメディアをセットします。

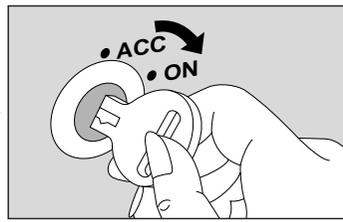
ナビ本体の電源が OFF であることを確認する



ナビ本体にカードを差し込む



車のエンジンをかける、または ACC を ON にする



お願い

操作中にカードを取り出したり、電源の ON/OFF をしないでください。
カードの差し込みや取り出しは、電源が OFF の状態で行ってください。



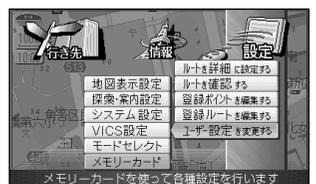
登録ルートの情報を保存する / 呼び出す

ナビ本体の登録ルートをカードに保存します。

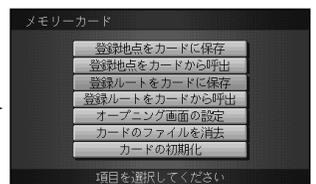
ジョイスティック
実行ボタンで



ナビ本体にカードが入っていることを確認してください。



設定 コーザー設定を変更する
メモリーカード を選ぶ



登録ルートをカードに保存
を選ぶ



保存したいルートを選ぶ



ファイル名 (半角 8 文字以内) を入力し、
完了 を選ぶ

お知らせ

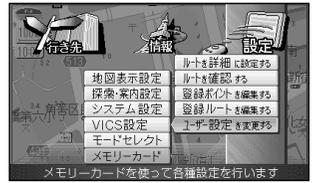
入力できるファイル名は、半角 8 文字までです。
ルートのファイルには拡張子 (.RMF) が自動的につけられます。

カードから登録ルートをナビ本体へコピーします。

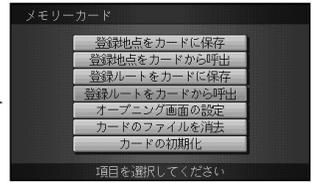
ジョイスティック
実行ボタンで



ナビ本体にカードが入っていることを確認してください。



設定 コーザー設定を変更する
メモリーカード を選ぶ



登録ルートをカードから呼出
を選ぶ



ルートファイル
(拡張子.RMF) を選ぶ
(ルート修正画面が表示される)

お知らせ

登録ルートがナビ本体側に 5 件ある場合は、カードから呼び出すことはできません。呼び出す場合はナビ本体の登録ルートを 1 つ消去してください。
(登録ルートの消去：操作編 60 ページ)

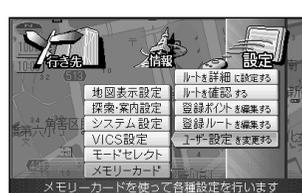
スマートメディアを使う

スマートメディア編

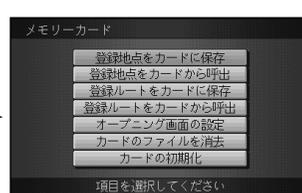
登録ポイント情報の保存・呼び出し

ナビ本体の登録ポイント情報をカードに保存します。

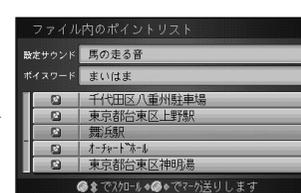
ナビ本体にカードが入っていることを確認してください。



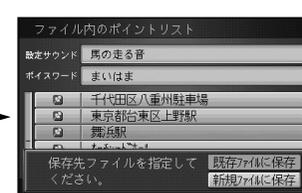
設定 ユーザー設定を変更する
メモリーカード を選ぶ



登録地点をカードに保存
を選ぶ



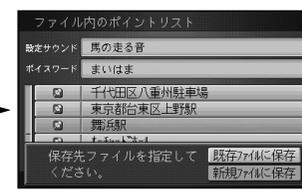
登録ポイントを選ぶ



新規ファイルを作成
を選ぶ



ファイル名 (半角 8 文字以内) を入力し、完了
を選ぶ、



既存ファイルに追加
を選ぶ



リストから地点ファイル
(拡張子.PMF) を選ぶ

お知らせ
登録ポイントのファイルには拡張子.PMF が自動的につけられます。
登録ポイントは保存ファイルに仕分けして保存します。登録ポイントの種類ごとに別々に保存ファイルを作成して保存すると便利です。
(例) 「FRIEND.PMF」「WORK.PMF」「HOBBY.PMF」など。

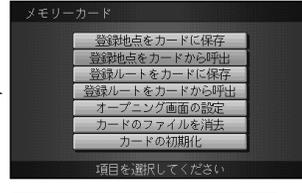
ジョイスティック
実行ボタンで

カードから登録ポイント情報をナビ本体へコピーします。

ナビ本体にカードが入っていることを確認してください。



設定 ユーザー設定を変更する
メモリーカード を選ぶ



登録地点をカードから呼出
を選ぶ



リストから
地点ファイル
(拡張子.PMF) を選ぶ



ポイントを選ぶ
ナビ本体へ登録ポイント
として追加される

お知らせ
登録ポイントがナビ本体側に 100 件ある場合は、カードから呼び出すことはできません。
呼び出す場合は、ナビ本体の登録ポイントを 1 つ消去してください。
サウンドを設定した登録ポイントがナビ本体に 30 件ある場合はカードからサウンド付き登録ポイントを読み出すことはできません。
呼び出す場合はナビ本体からサウンド付き登録ポイントを 1 つ消去してください。
ナビ本体にある登録ポイントと同じものをカードから呼び出すと、ナビ本体に、同じ登録ポイントが複数存在することとなります。不要な場合は消去してください。
(登録ポイントの消去：操作編 66 ページ)

ジョイスティック
実行ボタンで

登録ポイントの情報を保存する / 呼び出す

登録ポイント情報の保存・呼び出し

スマートメディア編

オープニング画面を変更する/ファイルを消去する

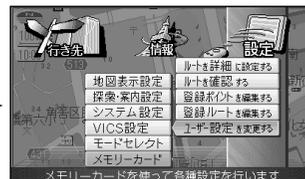
オープニング画面を変更する

準備

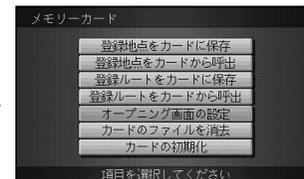
1. パソコン上で画像データを作る
2. カード（スマートメディア）に画像データを保存する
3. ナビ本体にカードを入れる
4. 車のエンジンをかける、またはACCをONにする



オープニングでこのような画面を表示できます



設定 ユーザー設定を変更する
メモリーカード を選ぶ



オープニング画面の設定 を選ぶ



ファイル名選択 を選ぶ



リストから
ファイルを選ぶ



選んだファイルの名称が「ファイル名」の欄に表示される。
プレビュー を選ぶとオープニング画面で表示されるファイルを確認できます。
標準に戻す を選ぶと購入時のオープニング画面に戻ります。

お願い

オープニング画面で使用する画像データは、Windows マシンで以下の条件で作成してください。

- ・ファイル形式： ビットマップ形式
- ・画面サイズ： 408 X 240 ドット
- ・ファイルサイズ： 100K 以内
- ・ピクセル： 8 ビット
- ・カラーモード： 256 色
- ・圧縮していない

画像データの作成方法・カードへの保存方法についてはお使いのソフトのマニュアルをご覧ください。
パソコンで作成した画像ファイルの名前が半角 8 文字以内でない場合（日本語の全角文字を使用、長いファイル名など）には、カード内のファイル数が 256 よりも少なくてもカードに保存できない場合があります。

オープニング画面を変更する / ファイルを消去する

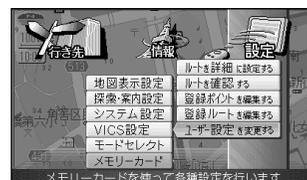
ファイルを消去する

カードからファイルを消去します。

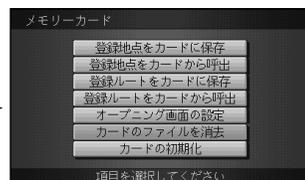


ジョイスティック
実行ボタンで

ナビ本体にカードが入っていることを確認してください。



設定 ユーザー設定を変更する
メモリーカード を選ぶ



カードのファイルの消去 を選ぶ



リストから消去したい
ファイルを選ぶ



確認 を選ぶ

お知らせ

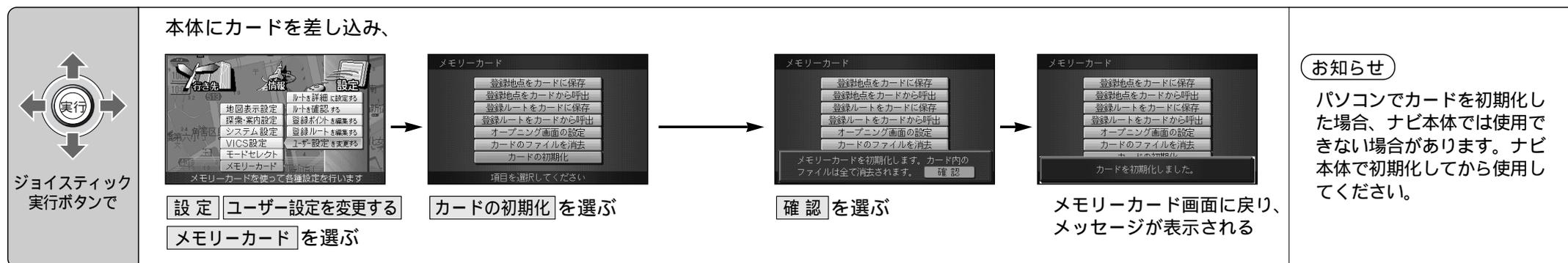
登録ポイント情報は、登録ポイントごとに消去できません。
登録ポイントの保存ファイルを消去するとそのファイルの中に保存されていた登録ポイントは全て消去されます。

スマートメディア編

スマートメディアを初期化する

スマートメディアを
初期化する

ナビ本体でスマートメディアを初期化できます。



スマートメディアを初期化する

スマートメディア編

ボイスコントロール編

症状	原因と処置
発声/取消ボタンを押してもボイスコントロールが起動しない	現在地画面、地図画面以外の画面になっている。 →現在地画面、地図画面で「発声/取消」ボタンを押してください。
ボイスワードを認識しない	正しい読み方をしていない。 →ボイスワード一覧表を参照して正しく発声してください。
誤認識が多い	発音がはっきりしていない。 →はっきりお話しください。 雑音が認識されている。 →窓を閉める、ラジオ・ステレオの音量を下げるなど、周囲の音に注意してください。 取付説明書の推奨位置と異なる場所にマイクが取り付けられている。 →推奨位置に取り付けてください。 発声が早すぎる。 →音声ガイドに続いて「ピッ」という音が鳴ってから発声してください。 発声時に車内で携帯電話、PHS、無線機を使用している。 →携帯電話、PHS、無線機の使用を中止してください。
「もう一度お話しください」を繰り返す	ボイスコントロール用マイクのケーブルが抜けている。 →配線の接続を確認してください。 発声が小さい。 →大きく発声してください。

スマートメディア編

エラーメッセージ	原因と処置
カードが挿入されていません。	ナビ本体のスロットにカードが挿入されていない。 →カードを挿入してください。
カードが書き込み禁止になっています	カードに書き込み禁止のシールが貼られている。 →シールを剥がしてお使いください。
ご使用のカードは使用できません。フォーマットしてから使用してください。	→カードを初期化してください。
選択したファイルに異常があります。	オープニング画面以外のファイルを誤ってコンピューター上で触ってしまった。 →異常のあるファイルを消去してください。
指定したファイルは地点用のファイルではありません	→地点用ファイル(拡張子 PMF)を指定してください。
選択したファイルはルート用のファイルではありません	→ルート用ファイル(拡張子 RMF)を選択してください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年 月 日	品番	CN-DV2000TD CN-DV2000TWD CN-DV2020TD CN-DV2020TWD
販売店名	☎ ()	-	
お客様 ご相談窓口	☎ ()	-	

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 カーシステム事業部

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地
☎(045)932-1231(大代表)

YEFM283353 F0499-1049